



Coolcation Ritual

- 夏涼みと養生の儀式 -

BODY 120mins
33,000 yen

「枇杷葉湯、第一暑気払いと霍乱、毎年五月節句よりご披露つかまつります」

売り声をあげて天秤棒を肩に担ぎ歩く枇杷葉湯（びわようとう）売りの姿は、かつて江戸の夏の風物詩でした。" 気を下して熱を治す" といわれる枇杷の葉。

さらには胃腸をととのえ、血液を浄化させる。これらを煎じた枇杷葉湯は、夏の人々の渴きを潤し暑気あたりを癒しました。

東京の夏は炎暑。

これは、暑さによる熱を鎮め、身体と精神が心地良くナチュラルな状態へ還すためのプログラムです。

まずは涼風に快くゆれる風鈴に耳をすませて、思考をクリアにしましょう。深い呼吸に意識を向けて、血が巡りゆくのを感じましょう。

琵琶葉の薬草ボールを用いた全身のオイルトリートメントで、心身の過剰を解き放ち、不足を補います。枇杷葉、菝葜（紫ウコン）、肉桂、蓮などの薬草ボールは消化器系の改善にも効果的です。

浄化と活性のための背中スクラブか、昂りを鎮め、内臓疲労の回復にはお腹の枇杷葉温灸を。いずれかをカスタマイズし、不要な乱れを正します。

「一服くんねえ、買うていこ、喉に飲みしょう

さあ茶碗を返します、ありがた、ありがた、ありがた」

【トリートメント内容】

始まりの儀式／腹式呼吸法／涼風セラピー／ヘッドクーリング／枇杷葉湯の薬草ボール（お腹と全身背面）／前面オイルトリートメント（腕、お腹、デコルテ）／背面オイルトリートメント／浄化のスクラブ（背中）or 枇杷葉湿布（お腹）／目覚めの儀式